

活動名 小野FCトレーニングマッチU12  
日程 令和3年7月3日(土)・4日(日)  
会場 小野町町営グラウンド(クレー)  
参加 T6クラス、L100(6年生)12名  
報告 熊坂

小野SSSさんよりお誘いを頂きまして7月3・4日の交流戦に参加しました。  
U12・U10各1チームが参加し、私はU12を担当しました。

U12はT6クラスとL100クラス5年生のメンバー構成で12人が参加してくれました。

初日

V S 芳賀 ○勝ち  
V S 富田東 ●負け

二日目

V S 蓬田 ○勝ち  
V S リガーズ △引分  
V S 緑ヶ丘 ●負け

初日は久しぶりの試合という事もあり試合感が無かったように感じました。  
また普段一緒に練習していないせいかT6の選手もL100の選手もお互い遠慮気味で人任せなプレーも目立ちました。  
チームとして一つになって戦えたとは言えませんでした。それでも個の部分では随所に良いプレーを見せてくれた事で新しい発見もあり収穫を得る事が出来ました。

2日目

1試合目のアップ前に入念なミーティングを実施しました。前日の改善点やシステムの説明、攻撃での積極性や守備の約束事などを伝えました。

1試合目の蓬田さんとの試合では多くの選手が得点してくれました。  
蓬田さんが高学年ではなかった事もあるかも知れませんが、私は選手達の気持ちの変化がこの結果に繋がったと思っています。前日はあまり感じられなかった想いがこの試合では選手達のプレーから伝わってきました。

「得点したい」という想いが積極性を引き出し攻撃の選手だけでなくDFの選手でさえもボールを持ったらゴールへと向かってくれました。また全ての選手が失敗を恐れずにシュートを打ってくれました。

「勝ちたい」という想いが球際の激しさや抜かれても追いかけるという粘り強いプレーになりました。またカバーリングの意識も高くなりチーム全員での守備となりました。

2試合目のリガーズさんは強敵で、技術的にも勝つのは難しい相手だと感じていました。

しかし1試合目の気持ちの変化によってチャレンジした事が成功へと繋がり自信になった選手達はいいい意味で私の期待を裏切ってくれました。

一人一人の気持ちの入ったプレーでチャンスを作り出しました。又ピンチの場面も集中を切らさずみんなでカバーしあって防ぎました。

前半を1-0とリードして折り返しました。

メンバーを代えた後半も前半と同じく全員が気持ちの入ったプレーを見せてくれました。

何度もピンチがある中で我慢しながら防いでいたのですが残り3分で失点してしまいました。

引き分けで終わり勝てなかった事に悔しいだろうなと思っていましたが選手達の顔を見ると悔しさより充実感のある顔だと感じました。

結果ではなく、自分達が全力を出し切ったという事の表れではないかと。

私もこの試合の選手達のプレーには魅せられましたし、感動させてもらいました。

この試合が出来ただけでも交流戦に参加した意義があったと思います。

選手の皆さんにはこの経験を生かしてこれからも成長してくれる事を期待したいと思います。

又、足りない部分も沢山ありました。

試合の中でそれぞれ感じた事でしょう。

足りない部分を埋めるには練習しかありません。練習を「今まで以上に！」頑張ってくれたら嬉しく思います。

小野SSS様

天気ははっきりしない中で運営も大変だったと思います。ご尽力により貴重な交流戦の機会を頂きありがとうございました。

今後よろしくお願い致します。

ご父兄の皆様へ

雨の中2日間選手を参加させて頂きありがとうございました。

選手達の全力プレーに感動して頂けていたら嬉しく思います。

これからもFCアーレにご理解とご協力をお願いします。

コーチ：熊坂





